# 『農業科学基礎』シラバス

科目名	学 科	学 年	必修/選択	単 位 数
農業科学基礎	園 芸 科	1 年	必修	3 単位

## 1.科目目標と使用教材

農業生物の育成を通して、農業に関する基礎的な知識と技術を習得させる。			
農業及び農業学習への興味と関心を高める。			
問題解決能力を伸ばすとともに、農業の発展を図る意欲的な態度を育てる。			
実教出版 農業科学基礎			

## 2. 学習計画

۷.	字督計画				
学期	学 習 項 目	学 習 目 標			
	スイカの栽培について	スイカの形状と栽培上の性質を理解しよう。			
	(タヒチ・タイガーキング)	植え付け前の準備作業を計画を立てよう。			
1	稲わらマルチングについて	植え付けに適した苗を選ぶ技術を身につけよう。			
	定植について	生育過程に応じた管理作業の手順や内容を理解しよう。			
学	形状とおもな性質について	誘引・整枝や交配の管理作業を身につけよう。			
	管理作業について	着果習性の特徴を理解し、目的の節位に着果させる技術の			
期	収穫について	習得を目指そう。			
	夏レポート	収穫の適期と果実の良否の判断ができる技術を身につけよ			
		う。			
	葉茎菜類の栽培	レタスの形状と栽培上の性質を理解しよう。			
	(ブロッコリー・レタス)	植え付け前の準備作業の計画を立てよう。			
2	播種について	セルトレイとポリポットについて理解しよう。			
	定植について	植え付けに適した苗を選ぶ技術を身に付けよう。			
学	形状とおもな性質	生育過程に応じた管理作業の手順や内容を理解しよう。			
	管理作業について	花蕾や結球の特徴を理解しよう。			
期	収穫	収穫の適期と品質の良否が判断できる技術を身につけよう。			
	冬レポート				
		ブロッコリーの形状と栽培上の性質を理解しよう。			
		植え付け前の準備作業の計画を立てる。			
3		植え付けに適した苗を選ぶ技術を身に付ける。			
	一人一研究のまとめ	生育過程に応じた管理作業の手順や内容を理解する。			
学		(追肥・中耕・土寄せ)			
期					

### 3. 学習方法

果菜類と葉菜類について体験的な実習を通して学習します。たねまきから管理収穫までの一連の流れを「体」で学習します。収穫物の試食もありますので楽しみにしていおてください。また、3学期には1年間のまとめとして、レポートを提出することになりますので、日々の管理やスケッチ等は確実に行ってください。

#### 4 評価の観点

マ ・ 日     四 リン 住北 六・	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
	意欲的に農場に足を運び、学習する態度があったか。		
関心・意欲・態度	責任感や協力性があったか。		
	継続的に調査・観察が実施されたか。		
	突発的な環境の変化に対応でき、適切な処置ができたか。		
思考・判断	習得した基礎的・基本的な知識・技術を活用し、作業が展開できたか。		
	スイカ・ブロッコリーの栽培における基本的な作業を理解し、作業が確実に		
技 能 ・ 表 現	実施できたか。		
	きちんと記録簿が整理されているか。		
	基礎的・基本的な知識・理解がなされているか。		
知識・理解	一人一研究のレポートはきちんとまとめられたか。		

### 5.成績評価

	中間	定期考査 (素 点) 100%	%	平 常	点 %	%
1・2 学期	期末	定期考査 (素 点) 70%	記	平 常 実技態度 20%	点 %	%
3 学 期	学年末	3 学期のみの部 定期考査 (素 点) 7 0 % 学年評価: (	記 録 10%	平 常 実技態度 20% 学期点数+35	%	3

### 6.生徒の皆さんへ

農業科学基礎に関しては授業(座学)の中で農場にある作物や資材などを利用しながら実験・実習を行い、それを元に生育の特性・原理を理解し、知識や技術を学びながら、内容を深めていきます。